

これまでに千葉医療センターで抗生剤の投与を受けた患者様へ
【過去の治療データを調査研究に利用するためのお願い】

当院では下記の臨床研究を実施しており、対象となる患者様の診療情報などを研究目的で利用させていただきます。本研究を行うことで患者様に負担が生じることはありませんが、対象者となることを希望されない方、詳しくこの研究について知りたい方は、下記連絡先までご連絡ください。

【研究課題名】広域抗菌薬オーダー事前許可制導入による抗生剤の使用量および主要菌・耐性菌感染症発生率の変化について

【はじめに】

幅広い菌に効く抗生剤をむやみに使ってしまうと様々な抗生剤が効きにくい菌（耐性菌）が出てきてしまったりすることがわかっています。

当院では抗菌薬の供給が不安定になったとき、幅広い菌に効く抗生剤の使用は事前に許可を得る必要がある体制に変更いたしました。

広域抗菌薬を適切にコントロールすることで、実際に病院内の耐性菌発現率や他の抗生剤使用量にどのような影響を与えたのかを調査いたします。

【対象となる患者様】

当院にてタゾピペおよびメロペネム等を許可制とした時期、前後約 1-2 年程度（2020.3-2022.9 と 2023.4-2025.3）に抗菌薬を処方された患者様、細菌検査培養陽性となった患者様

【研究内容】

カルテより下記の診療情報を収集します。

- ① 臨床所見（年齢、性別、主病名、術式、検査値など）
- ② 身体所見（処方後の食事摂取量、体重変化量、有害事象など）
- ③ 使用薬剤、既往歴 など

この研究を行うことで患者様に新たな負担が生じることはありません。

【個人情報の管理について】

収集されたデータは、匿名化して患者様の個人情報が外部に漏れることがないように十分注意して管理いたします。プライバシーの保護に細心の注意を払いますので、あなたの個人情報が公表されることもありません。個人を特定できる氏名、住所、電話番号等は収集しません。またこれらの試料等を利用した医学研究によって得られた成果等が、学術集会や科学専門誌で発表される場合でも個人が特定されることはありません。

【研究期間】

倫理委員会の承認後、2027 年 3 月 31 日まで

【医学上の貢献】 対策後の結果を明らかにすることで、広域抗生剤の適正使用に貢献すると思われま

【連絡先】

住所：〒260-8606 千葉県千葉市中央区椿森 4-1-2

電話番号：043-251-5311（代表）（月～金：8 時 30 分～17 時 15 分）

担当 千葉医療センター 薬剤部 廣瀬 健一/松永 浩明